

ビジネス街のランチタイムに、関西学院大学の教員と共に学ぶ

無料



ビジネスランチアワー

関西学院大学大阪梅田キャンパスは、大阪で勤務されている多くの社会人に対して、現実のビジネスにある背景、理論、科学的方法を学習し、より適切にビジネスの現実に対処していく方法を学ぶきっかけとなる場を提供したいと考えます。夜遅くまで仕事をされている社会人に、まずは昼食時にビジネスに関するヒントやアイデアをつかんでいただくきっかけを提供します。

● 11月の話題提供 ●

「監査法人と国際会計事務所～隠れた大企業の実態～」

講師：吉川 郁夫 関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科 教授

関西学院大学大学院商学研究科修士課程修了。監査法人トーマツ代表社員を経て現職。米国会計基準・監査基準による監査を含め、多くの上場会社の監査、株式公開指導に従事。また、同監査法人の情報テクノロジー責任者（CIO）として、Deloitte Touche Tohmatsu の IT インフラ整備、監査アプローチと監査調書の電子化、グローバルな情報共有化に携わる。『監査の理論と実践』（中央経済社、1993年：共著）、監訳『統計手法による分析的監査手続』（中央経済社、1993年）、編著『会計を読む事典』（東洋経済新報社、1999年）。2006-2008年公認会計士試験委員。



粉飾決算などが発生すると、監査法人という馴染みのない名前がマスコミに頻繁に登場します。監査法人が決算にイエスと言わなかったため倒産したと言われる上場会社もあります。逆に、世界中に12万人の専門家を擁した国際会計事務所アーサー・アンダーセンは、エンロン事件に関与し瞬間に崩壊しました。日常、ほとんど知られることがない監査法人は、巨大な国際ネットワークを有し、経済社会の中で大きな役割を担っています。このような監査法人と国際会計事務所の隠れた現状をお話し、企業のM&Aや組織再編、移転価格税制などの場面で、ビジネスパーソンが彼らと上手く仕事をするための情報をお伝えします。

■日 時： 2009年 11月26日（木曜日） 12:10～（受付開始 11:45～）

12:10～12:40 昼食をとりながら、講師から話題の提供

12:40～13:00 参加者とビジネスの懇談

13:00～13:30 時間が可能な方と引き続き懇談

■場 所： 関西学院大学大阪梅田キャンパス 14階 1406教室
（〒530-0013 大阪市北区茶屋町 19-19 アプロースタワー14F）

■定 員： 30名（先着順） ※座席に限りがございますので、お早めにお申し込み下さい。

■費 用： **無料** ※昼食は当日会場で取っていただいて結構です（昼食は各自ご用意ください）。

■お申込方法： 下記項目を記入し、電子メールにてお申込ください。定員になり次第締め切ります。

【記入項目】

件名：「11月26日 ビジネスランチアワー申込」

- ① 氏名（ふりがな）※卒業生の方は、卒業年度・学部
- ② 〒・ご住所
- ③ TEL
- ④ E-mail アドレス
- ⑤ 勤務先名
- ⑥ テーマに関する講師への質問

■お申込宛先： E-mail: kghub@kwansei.ac.jp

（お問い合わせ 関西学院大学大阪梅田キャンパス TEL:06-6485-5611）

【主催】 関西学院大学大阪梅田キャンパス

【個人情報の取扱いについて】お申込にあたり、お知らせいただいた個人情報は、来場者の分析や今後関西学院大学大阪梅田キャンパスからのお知らせをお送りする際にのみ利用いたします。

